



国際ロータリー第2600地区
上田六文銭ロータリークラブ
 Rokumonsen Rotary Club

2016-17年度
 国際ロータリー会長
 ジョン F. ジャーム

第2600地区ガバナー 原 拓男

【事務局】

〒386-0025 長野県上田市天神 4-24-1
 上田東急REIホテル 3F
 TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002
<http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
 《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30
 《例会場》上田東急REIホテル 2F
 《創立》1997年2月18日

●会長 西澤 文登 ●幹事 松澤 一志 ●会報委員長 中澤 信敏 ●副委員長 大久保昌宏 ●委員 中沢利樹男/齊藤恵理子

例会日誌

司 会 中澤 信敏君
 開会点鐘 西澤 文登君
 斉 唱 「手に手つないで」
 ゲスト

(株)信濃公害研究所

代表取締役 大島 明美様

ラッキー賞

提供者 西澤文登会長

桐生赤城 RC 式典記念品「赤城山大吟醸」



齊藤恵理子君

プログラム

・ゲストスピーチ

(株)信濃公害研究所

代表取締役 大島 明美様

様、お疲れ様でした。特に運転していただいた水野泰雄さん、中澤信敏さん、ありがとうございました。式典は桐生市の小学生合同バンドの演奏から始まりました。小学生 61 名の一生懸命さに心打たれました。式典は和やかに進み、続く懇親会では友情の交歓が十分に行われました。とてもなごやかな感じの好い式典とパーティーでした。



桐生赤城 RC 様はメンバーも若く活動的です。奉仕活動は青少年向けのものに力点が置かれと感しました。オープニング演奏をしていただいた小学生合同バンドは市内のクラブが合同で助成されているということでした。他に少年サッカー新人大会は桐生赤城 RC 杯の冠大会だそうです。また高校生を対象に給付型の奨学金制度を運営されているということで驚きました。月 1 万円、市内の高校生 5 名に給付されているということで、これだけで年 60 万円の青少年奉仕というわけです。素晴らしいことです。

会長挨拶

桐生赤城 RC 様創立 20 周年

西澤文登君

先週の土曜日、5月27日に桐生赤城 RC 様の創立 20 周年記念式典に 8 名で出席いたしました。ご一緒に行ってくださいました皆

自由大学で培われた堀込義雄の大局観

先週に続いて堀込義雄さんのお話をしたいと思います。彼のリーダーシップで菅平の硫黄採掘は中止され、神川の鉍毒被害は

未然に防がれました。国で一旦許可された事業が中止されるということは大変なことです。特に戦後の復興期で経済が拡大されている時期で、国策ともいべき事業が中止されたのです。よほどの大義が必要です。大義があっても認められなければ不可能です。この運動が成功したのは、堀込氏の作戦・戦略が功を奏したと言っても過言ではありません。大局で事象をとらえ、打つべきところに効果的に働きかけるとい、いわば科学的な運動をしたのです。この科学的な考え方を形成したのは上田自由大学の学習が大きかったと思います。

彼はまず関係する 1 市 10 村を共通の認識を持つべく働きかけ、まとめました。最初にしたことは硫黄鉱毒の調査でした。綿密な調査で調べ上げた確実なデータを基にその恐ろしさを訴え、一丸となって県、農林省、厚生省を味方につけました。地元選出の国会議員にも働きかけ、応援してもらいました。記録を見ると年に何十回も陳情しています。大局を見る眼と使命感が彼を動かしました。並外れた行動力もあったと思います。上田市長時代、菅平ダムの建設に反対の農林省に対し、早朝に時の農林大臣・河野一郎宅を訪れ直談判して建設許可を取ったということです。

偉大な先人達の力がこの地には生きています。

幹事報告



松澤 一志君

1. RI より
 - ・6 月 ロータリーレート 1\$ = 110 円
2. 地区事務所より
 - ・岡谷 RC 事務局員交代のお知らせ

3. AMU より
 - ・平成 29 年総会資料
 - ・AMU 会員研修会案内
 - ・学習部会開催のお知らせ
4. UCV より
 - ・工事のお知らせ

全会員配布物

1. 当クラブ会報 第 939 号
2. 次年度 8/5 家族花火夜間例会のご案内
3. 桐生赤城 RC 20 周年記念誌

出席・ニコニコBOX報告



宮原 宏一君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	21	3	-	85.71%
前々回	21	5	3	90.47%

大島明美様よりニコニコ BOX をいただきました。

大島明美様 本日はお招きいただきましてありがとうございました。

西澤文登君 5月27日桐生赤城 RC の式典に出席してまいりました。一緒に行かれた皆様、お疲れさまでした。大島様、今日はありがとうございました。

中沢利樹男君 大島様お忙しいところありがとうございました。よろしくお願いいたします。

- | | |
|--------|--------|
| 肥田野秀知君 | 笠原 一洋君 |
| 柄澤 堯君 | 北村 久文君 |
| 松澤 一志君 | 宮原 宏一君 |
| 宮澤 広一君 | 水野 泰雄君 |
| 中澤 信敏君 | 生川 秀樹君 |
| 斉藤恵理子君 | 杉山 裕君 |
| 田中 栄一君 | 山田 豊君 |

プログラム

ゲストスピーチ
～株式会社信濃公害研究所の社長を
引き継いで～株式会社信濃公害研究所
代表取締役 大島明美様

信濃公害研究所の代表取締役を務めます大島明美と申します。現在、蓼科RCクラブに所属しております。本日はお招きいただきましてありがとうございます。

弊社は立科町を本社とし、1971（昭和46）年創業の環境や食品に関係する分析や測定を行っている県内でも老舗の環境計量証明事業所です。おかげさまで2016（平成28）年に創業45年を迎えることができました。創業したのは当時家業である大島薬局を継いだ父です。

環境に関する測定分析は、食品、飲料水、室内空気、臭い、騒音や振動といった生活環境を初め、職場の労働環境や野山の自然環境を対象としています。その他に、保育園や学校の調理室や厨房の検査、衛生チェック、作業従事者への衛生教育セミナーなども行い、身の回りの安全確認のお手伝いをしています。

最近では、2016（平成28）年6月から労働安全衛生法の改正により、640の化学物質のリスクアセスメントが義務化され、化学物質リスクマネジメントの専門家とし

て、県内の民間測定企業で初めて、日本作業環境測定協会認定の専門家「オキュペイショナルハイジニスト」を育成しました。また、農作物の検査等の需要拡大に対応できるようにISO17025:2005の認定を受けました。認定の範囲は、化学試験分野の「食安発0408第2号、食品、食品添加物の規格基準一部改正」に基づく、ICP-AESを用いた米（玄米及び精米）中のカドミウム分析についてです。今後、項目等適用範囲を拡大していく予定でございます。

2014（平成26）年9月に、先代が急逝し、私が代表取締役に就任いたしました。当時を振り返ると、2012（平成24）年に平社員から専務取締役にになり、まだ経営者としては2年あまりでした。先代の急逝は、あらゆる利害関係者の皆さまに不安を感じさせてしまうということがとても大きな問題だと感じていました。そのうえ、女性であることや、まだ経営者として経験不足である私が引き継いだことで、弊社のリスクになるのではないかととても悩みました。この2年半は不安改善になるような活動をいたしました。

これからは、まず、創業50年にむけて、これまでの創業からの成り立ちやノウハウを記録や技能にして残すこと。そして創業者、先代と続く弊社を、次世代に引き渡せるように土台作りをしていきたいと考えています。

また、自分の課題としては、急に経営者になったので、経営者とは何かを今探しているところです。私のこの様な経験が、少しでも女性経営者の支えになったり、誰かのひらめきを起こすきっかけになればと思っています。そして、女性経営者の一例になれるように、日々自らを戒め、自己改革をしていきたいと考えております。

桐生赤城創立 20 周年記念式典

5 月 27 日(土) 桐生プレオパレス

～式典参列者～

西澤文登会長・飯島俊勝君
 笠原一洋君・柄澤 堯君
 田中栄一君・生川秀樹君
 水野泰雄君・中澤信敏君 8 名



東信第二グループ 6 クラブ

合同ゴルフコンペ

5 月 28 日(日)

立科ゴルフクラブ

～参加者～

肥田野秀知君
 西澤尚夫君
 松澤一志君 3 名

